

第244回郵政民営化委員会後 委員長記者会見録

日時：令和4年2月14日（月）16:40～16:47

方法：Web会議

○司会 それでは、ただいまから、郵政民営化委員会、山内委員長の会見を開始いたします。

毎度のお願いで恐縮でございますが、御発言をされない方はマイクをミュートにしてください。よろしくお願いいたします。

会見ですが、冒頭、山内委員長に御発言いただき、その後、皆様からの御質問をお受けいたします。

それでは、山内委員長、よろしくお願いいたします。

○山内委員長 郵政民営化委員会委員長の山内でございます。よろしくお願いいたします。

本日の郵政民営化委員会の概要について、御説明申し上げます。資料につきましては、お配りしているとおりでということでございます。

本日の議題ですけれども、本日は、1つ目が、ゆうちょ銀行の新規業務の認可申請に関する意見の取りまとめというのを行いました。

2つ目の議題は、日本郵政から、日本郵政グループにおけるDXの取組状況についてヒアリングを行ったというものであります。

まず、議題1でございますが、本件は、令和3年12月3日に、ゆうちょ銀行から金融庁及び総務省に対して新規業務の認可申請が行われました。両省庁から当委員会に対して意見の求めがあったところでございます。当委員会といたしましては、意見募集、それから意見提出者からのヒアリング、金融庁・総務省からのヒアリング等を行ったということでございます。

こうしたヒアリング等の結果を基に、当委員会がこれまでに公表した所見に示された考え方に基づき議論を行いました。そして、本日意見の取りまとめを行ったものでございます。

今回申請された投資一任契約の締結の媒介業務は、顧客の資産運用において多様化するニーズに応えることにより、これは利用者利便の向上につながるということ。それとともに、収益源の多様化などに資するものであるということ。また、ゆうちょ銀行による各種の取組によって一定の業務遂行能力・業務運営態勢が整備されていくと考えられるということございまして、今回申請された業務につきましては、実施することが適当との意見を取りまとめたところでございます。

なお、ゆうちょ銀行では、直営店を窓口として投資一任契約の締結の媒介業務を実施しておりますが、直営店における取扱いに加えて郵便局でも取り扱うことになることについては、利用者保護等を図る観点から、ゆうちょ銀行及び日本郵便において適切な検

討が行われる必要があるという点についても指摘をしております。

意見につきましては、本日中に金融庁長官及び総務大臣に提出したいと思っております。

このゆうちょ銀行の新規業務の認可申請に関する意見についてでございますが、これは委員から特段の御意見はありませんでした。そして、取りまとめに至ったという次第でございます。

これが議題1に関するものであります。

議題2は、先ほど言いましたように、日本郵政グループにおけるDXの取組状況についてと。このヒアリングということでしたが、これについては、若干委員から御質問が出ておりますので、御紹介させていただきます。

まず、ある委員からは、郵便局のDXは、過疎地、高齢者相手も含めて進めなければいけないのが難しい点であるが、どのように進めていくのかという御質問がございました。

これに対して日本郵政から、郵便局は、都市部と地方部で利用者の年齢層やニーズが異なり多様性があるのが特徴である。都市部ではアプリ等で利便性を高めたサービスを提供する一方、地方や高齢者に対しては、一方的に提供するのではなく、人がいるという郵便局の強みを生かして社員がサポートしていく。このように一律ではなくきめ細かく対応していくとの回答がございました。

また、別の委員からですけれども、資料3ページに、「新しい期待をつくっていく」というのがありますが、このための体制や魅力的な商品づくりについてどのように考えているのかという御質問がございました。

これに対する日本郵政からの回答でございますが、マーケティング的なアプローチとして、郵便局を利用するお客さま像をペルソナとおっしゃっていましたが、例えば、そのペルソナというのを、5つとか6つとか想定して、例えば都心部のお客さま像、それから、地方部のお客さま像、それぞれどういうニーズを持ち、どういうサービスを提供すべきかというものを詳細に議論しているということでした。

また、現在、お客さまが望まれているが提供できていないサービスとか、あるいは、まだお客さまが思いつかない御要望、サービスについても議論・検討を行っているということでした。

サービスの内容の具体化については若干時間がかかると思うけれども、今後もサービスの企画・検討を進めていくという回答があった次第でございます。

以上が今日の議題2つです。これについての内容と質疑ということでございます。

次回の委員会の開催については未定ということでございます。

私からは以上でございます。

○司会 ありがとうございます。

それでは、記者の皆様からの御質問をお受けいたします。御質問をされる方は、Webexの挙手のボタンではちょっと認識しにくいことがございますので、御発声で御質問がある旨をお示しください。その際に所属社名とお名前をおっしゃってください。それを受けま

して、私のほうで御指名をさせていただければと思いますので、その上で御発言いただければと思います。それでは、御質問がある方、御発声をお願いいたします。

いらっしゃいませんか。

もしないようでしたら、本日の会見はこれにてといたしたいと思います。

本日はこれで会見を終了したいと思います。山内委員長、記者の皆様、どうもありがとうございました。

○山内委員長 どうもありがとうございました。

以上